Ⅱ卒業後の状況調査

1 中学校卒業者

(1) 卒業者数 (表-36)

令和2年3月の中学校卒業者数は10,156人(男子5,120人、女子5,036人)で、前年度より518人(4.9%)減少している。

表-36 状況別卒業者数(中学校) (3-1)

① 計

<u> </u>										
		A	Λ	В	С	D	Е	就職者等(左記A~Dを除	;<)
		高等学校	空 准学 孝		専修学	at 11 mile alle file		常用領	労働者	
区分	卒業者数	同守于仅	守	専修学校 (高等課程)	校	公共職業能 力開発施設	自営業主等	無 #	七畑戸田	臨時労働者
			うち通信制 課程を除く	進学者	(一般課程) 等入学者	等 入学者	口口米工勺	無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	MILEO 23 1997-E
平成 22 年3月	11,645	11,504	11,448	4	2	1		2	8	
27	11,121	11,030	10,990	4	3	-		2	4	
28	11,188	11,117	11,063	3	3	_		1	6	
29	11,054	10,999	10,949	_	1	_		1	8	
30	10,560	10,498	10,439	-	_	_	1	11	_	_
31	10,674	10,609	10,531	5	1	1	7	5	2	4
令和 2	10,156	10,093	9,993	1	3	_	5	8	_	5
前年比	$\triangle 4.9$	$\triangle 4.9$	△5.1	△80.0	200.0	△100.0	△28.6	60.0	△100.0	25.0

区分	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	左記A~D のうち、就 職している 者(再掲)	左記E有期雇用労働者 のうち、雇用契約期間 が一年以上、かつフル タイム勤務相当の者 (再掲)	高等学校	等進学率 うち通信制 課程を除く	. 専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に 占める就職 者の割合
			H (FFM)	(1719)		休日 大		
平成 22 年3月	103	3	4	•••	98.8	98.3	0.0	0.3
27	60	_	-	•••	99.2	98.8	0.0	0.2
28	49	-	2		99.4	98.9	0.0	0.2
29	35	1	2		99.5	99.1	-	0.2
30	50	-	1	_	99.4	98.9	-	0.1
31	38	2	2	2	99.4	98.7	0.0	0.1
令和 2	40	1	1	_	99.4	98.4	0.0	0.1
前年比	5.3	△50.0	$\triangle 50.0$	△100.0	差 △0.0	差 △0.3	差 △0.0	差 △0.0

- (注)1「高等学校等進学者」とは、高等学校の本科(全日制、定時制及び通信制)及び別科、中等教育学校後期課程の本科及び別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科及び別科へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
 - 2 「専修学校(高等課程)進学者」とは、専修学校の高等課程(中学校卒業程度を入学資格とする課程)へ進学した者 及び進学しかつ就職した者をいう。
 - 3 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校(予備校等)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
 - 4 「公共職業能力開発施設等入学者」とは、公共職業能力開発施設等(海上技術学校や准看護師学校養成所など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
 - 5 「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として 従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、 「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間 が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
 - 6 平成29年3月卒業者以前の「就職者等(左記A~Dを除く)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び 雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者 のうち、「就職者等(左記A~Dを除く)」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合をいう。
 - 7 平成30年3月卒業者以降の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~D)を除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合をいう。
 - 8 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者をいう。
 - 9「不詳・死亡の者」とは、上記のいずれに該当するか不明の者又は本年5月1日までに死亡した者をいう。

表-36 状況別卒業者数(中学校) (3-2)

② 男

2 73										
		A	A	В	С	D	Е	就職者等(左記A~Dを除	(>)
		直笙学标	等進学者		専修学	e) II weld alle the		常用的	労働者	
区分	卒業者数	同守子仪	守뜨子乍	専修学校 (高等課程)	校	公共職業能 力開発施設	自営業主等	無期雇用	有期雇用	臨時労働者
			うち通信制 課程を除く	進学者	(一般課程) 等入学者	等 入学者	日日水土「	労働者	労働者	MIII. 4 73 199 E
平成 22 年3月	5,951	5,876	5,853	0	1	1		2	0	
27	5,727	5,676	5,660	1	3	_		1	8	
28	5,686	5,643	5,616	3	2	_		1	1	
29	5,682	5,647	5,625	_	1	_		1	1	
30	5,389	5,347	5,319	_	_	_	1	9	_	_
31	5,500	5,458	5,416	1	_	1	6	5	1	2
令和 2	5,120	5,086	5,034	_	_	_	5	4	-	2
前年比	$\triangle 6.9$	△6.8	△7.1	△100.0	-	△100.0	△16.7	$\triangle 20.0$	△100.0	_
つづき							(畄位	· · / 0//		

oづき (単位:人、%)

	H I I I	子 学 亚	左記A~D	左記E有期雇用労働者	高等学校	等進学率	専修学校	卒業者に
区分	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	のうち、就職 している者 (再掲)	のうち、雇用契約期間が 一年以上、かつフルタイ ム勤務相当の者(再掲)		うち通信制 課程を除く	(高等課程) 進学率	占める就職 者の割合
平成 22 年3月	51	2	3	•••	98.7	98.4	0.0	0.4
27	29	-	_	•••	99.1	98.8	0.0	0.3
28	27	1	2	•••	99.2	98.8	0.1	0.2
29	23	ı	2	•••	99.4	99.0	-	0.2
30	32	-	1	_	99.2	98.7	_	0.2
31	26	ı	2	1	99.2	98.5	0.0	0.3
令和 2	22	1	1	_	99.3	98.3	0.0	0.2
前年比	$\triangle 15.4$	-	△50.0	△100.0	差 0.1	差 △ 0.2	差 △0.0	差 △0.1

表-36 状況別卒業者数(中学校) (3-3)

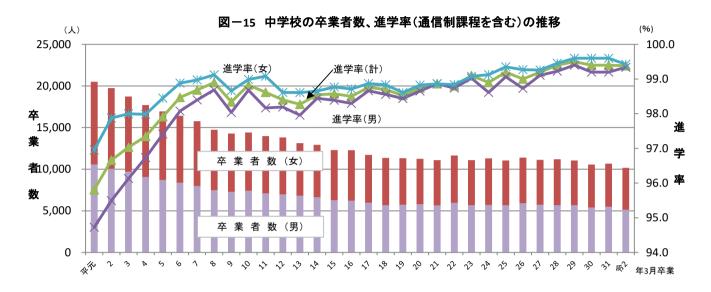
③ 女

										
		A	A	В	С	D	E	就職者等(左記A~Dを除	(<)
		直垒学标	等進学者		専修学	() [1. 1946 Alle Al-		常用的	労働者	
区分	卒業者数	同分子区	4.压于1	専修学校 (高等課程)	校	公共職業能 力開発施設	自営業主等	無期雇用	有期雇用	臨時労働者
			うち通信制 課程を除く	進学者	(一般課程) 等入学者	等 入学者	A BAKE V	労働者	労働者	7,0 1,3 1
平成 22 年3月	5,694	5,628	5,595	4	1	-			8	
27	5,394	5,354	5,330	3	_	_			6	
28	5,502	5,474	5,447	_	1	_			5	
29	5,372	5,352	5,324	-	_	-		,	7	
30	5,171	5,151	5,120	_	_	_	ı	2	_	_
31	5,174	5,151	5,115	4	1	_	1	_	1	2
令和 2	5,036	5,007	4,959	1	3	_	-	4	_	3
前年比	$\triangle 2.7$	$\triangle 2.8$	△3.0	$\triangle 75.0$	200.0	_	△100.0	-	△100.0	50.0

区分	左記以外 の者	不詳・死亡の者	左記A~D のうち、就職 している者 (再掲)	左記E有期雇用労働者 のうち、雇用契約期間が 一年以上、かつフルタイ ム勤務相当の者(再掲)	高等学校	等進学率 うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に 占める就職 者の割合
平成 22 年3月	52	1	1	•••	98.8	98.3	0.1	0.2
27	31	_	_	•••	99.3	98.8	0.1	0.1
28	22	_	-	•••	99.5	99.0	_	0.1
29	12	1	_	•••	99.6	99.1	_	0.1
30	18	-	ı	ı	99.6	99.0	-	0.0
31	12	2	-	1	99.6	98.9	0.1	0.0
令和 2	18	-	-	I	99.4	98.5	0.0	0.1
前年比	50.0	△100.0	_	△100.0	差 △0.2	差 △0.4	差 △0.1	差 0.1

(2) 卒業者の状況 (表-36、37、図-15)

卒業者を状況別にみると、「高等学校等進学者」10,093人、「専修学校(高等課程)進学者」1人、「専修学校(一般課程)等入学者」3人、「公共職業能力開発施設等入学者」0人、「就職者等」(高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)18人、「左記以外の者」40人、「不詳・死亡の者」1人である。



① 高等学校等進学者

- ・高等学校等進学者数は10,093人(男子5,086人、女子5,007人)で、前年度より516人(4.9%)減少している。
- ・このうち、高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は9,993人で、前年度より538人減少している。
- ・高等学校等進学率(全卒業者数のうち高等学校等進学者の占める比率)は99.4%(男子99.3%、女子99.4%)で、前年度と同じである。
- ・高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた高等学校等進学率は98.4%(男子98.3%、女子98.5%)で、前年度より0.3ポイント低下している。
- ② 専修学校(高等課程)進学者
 - ・専修学校(高等課程)進学者数は1人(女子1人)で、前年度より4人減少している。
- ③ 専修学校(一般課程)等入学者
 - ・専修学校(一般課程)等入学者数は3人(女子3人)で、前年度より2人増加している。
- ④ 公共職業能力開発施設等入学者
 - ・公共職業能力開発施設等入学者数は0人で、前年度より1人減少している。

表-37 高等学校等への入学志願者及び進学者

(単位:人、%)

												(+1:	ム・ノヘ、 /0 /
		高	等 学	校(本	科)		高	等専門等	学校		別支援学		7 0 14 0
区 分	全	と 日 朱	J	江	三 時	制	11-3	3 3 1 3		高	等部(本	科)	その他の 進 学 者
	志願者	進学	:者	志願者	進	学 者	志願者	進当	学 者	志願者	進	幸 者	
平成22年3月	10,870	10,851	(99.8)	213	207	(97.2)	304	303	(99.7)	87	87	(100.0)	56
27	10,518	10,500	(99.8)	129	126	(97.7)	304	295	(97.0)	66	64	(97.0)	45
28	10,596	10,582	(99.9)	125	120	(96.0)	297	296	(99.7)	66	64	(97.0)	55
29	10,501	10,495	(99.9)	125	125	(100.0)	254	254	(100.0)	75	75	(100.0)	50
30	10,063	10,059	(100.0)	118	116	(98.3)	185	185	(100.0)	78	78	(100.0)	60
31	10,143	10,133	(99.9)	139	138	(99.3)	190	190	(100.0)	70	70	(100.0)	78
令和2	9,592	9,585	(99.9)	148	146	(98.6)	198	198	(100.0)	64	64	(100.0)	100
前年比	\triangle 5.4	\triangle 5.4		6.5	5.8		4.2	4.2		△ 8.6	\triangle 8.6		28.2

⁽注)1 ()は志願者に対する進学者の割合を示す。

(3) 就職者(表-38)

- ・就職者総数(「高等学校等進学者」、「専修学校(高等課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は14人(男子10人、女子4人)で、前年より2人(12.5%)減少している。
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.1% (男子0.2%、女子0.1%) で、前年度と同じである。
- ・就職者総数を産業別にみると、最も多いのが第3次産業の7人(就職者総数の50.0%)、次いで第2次産業の6人(同42.9%)である。

表-38 産業別就職者数

(単位:人、%)

H ()	į	H	第1次	て産業	第2岁	て産業	第3次	て 産 業	左記以	外のもの
区 分		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内
平成22年3月	32	29	3	3	14	14	14	12	1	=
27	24	22	1	1	7	7	13	11	3	3
28	18	13	1	1	6	5	10	7	1	-
29	20	18	-	_	8	8	11	9	1	1
30	13	11	-	_	3	3	10	8	_	-
31	16	13	2	2	4	4	9	7	1	-
令和2	14	13	_	_	6	6	7	6	1	1
前年比	△ 12.5	-	△ 100.0	△ 100.0	50.0	50.0	△ 22.2	△ 14.3	_	-

2 義務教育学校卒業者

(1) 卒業者数

令和2年3月の義務教育学校卒業者数は、9人(男子6人、女子3人)である。

(2) 卒業者の状況

卒業者を状況別にみると、9人全員が「高等学校等進学者」である。

² その他の進学者とは、高等学校本科(通信制)、中等教育学校後期課程、高等学校別科及び特別支援学校 高等部別科への進学者をいう。

3 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者

(1) 卒業者数(表-39、40)

- ・令和2年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者数は10,418人(男子5,357人、女子5,061人)で、前年度より21人(0.2%)減少している。
- ・卒業者を学科別にみると、普通科が 7,334人で全体の 70.4%を占めており、次いで工業科 が1,299人で、12.5%を占めている。

(2) 卒業者の状況 (表-39、図-16)

卒業者を状況別にみると、「大学等進学者」5,879人、「専修学校(専門課程)進学者」1,518人、「専修学校(一般課程)等入学者」240人、「公共職業能力開発施設等入学者」103人、「就職者」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)2,267人、「左記以外の者」411人、「不詳・死亡の者」0人である。

表-39 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程]) (3-1)

① 計

					В	С	D	E	計職老堂(左記A~DをP	·4./\
		A	大学等進	学者	D		ע	E,			ホヘノ
E A			×11 11/2	,	専修学校	専修学校	公共職業能		常用的	労働者	
区分	卒業者数		うち通信 教育部を 除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進 学 者	等修学校 (一般課程) 等入学者	力開発施設等入学者	自営業主 等	無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	臨時労働 者
平成 22 年3月	10,241	5,663	5,662	4,737	1,539	607	119		1,9	93	
27	10,314	5,603	5,602	4,847	1,512	336	81		2,2	76	
28	10,203	5,578	5,577	4,765	1,404	323	96		2,3	13	
29	10,550	5,739	5,739	4,953	1,428	380	98		2,4	.07	
30	10,357	5,702	5,697	5,038	1,435	409	106		2,2	59	
31	10,439	5,732	5,732	5,014	1,439	322	85		2,3	00	
令和 2	10,418	5,879	5,879	5,221	1,518	240	103	58	2,166	27	16
前年比	$\triangle 0.2$	2.6	2.6	4.1	5.5	$\triangle 25.5$	21.2	=	-	-	-

豆八	左記以	不詳•死		のうち、就職 者(再掲)	左記E有期雇 用労働者のう ち雇用契約期 間が一年以	大	:学等進学	率	専修学校	卒業者に 占める就
区分	外の者	亡の者	自営業主等・ 無期雇用労 働者	雇用契約期間が 一年以上、かつ フルタイム勤務 相当の者	ーーデリー 上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)		うち通信教育部を除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進学率	職者の割 合
平成 22 年3月	318	2		6	•••	55.3	55.3	46.3	15.0	19.3
27	505	1		2	•••	54.3	54.3	47.0	14.7	21.4
28	489	_		1		54.7	54.7	46.7	13.8	22.1
29	494	4		1	•••	54.4	54.4	46.9	13.5	22.2
30	444	2		1		55.1	55.0	48.6	13.9	21.2
31	561	_		1	•••	54.9	54.9	48.0	13.8	21.6
令和 2	411	_	2	-	6	56.4	56.4	50.1	14.6	21.4
前年比	△26.7	-	100.0	ı	_	差 1.5	差 1.5	差 2.1	差 0.8	差△0.2

- (注)1「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
 - 2 「専修学校(専門課程)進学者」とは、専修学校の専門課程(高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。) へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
 - 3「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校(予備校等)に入学した者及び入学しかつ 就職した者をいう。
 - 4 「公共職業能力開発施設等入学者」とは、公共職業能力開発施設等(看護師学校養成所,海技大学校及び水産大学校など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
 - 5「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
 - 6 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~D)を除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合をいう。
 - 7 平成31年3月以前の就職者の割合は、昨年以前の計算方法により表した数値であるため、脚注6の計算とは異なる。
 - 8 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者をいう。
 - 9「不詳・死亡の者」とは、上記のいずれに該当するか不明の者又は本年5月1日までに死亡した者をいう。

表-39 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程]) (3-2)

② 男

	9 77									-lals 1994s -lat 6060		
			Λ.	大学等進	学 孝	В	С	D	Ε.	就職者等(左記A~DをM	徐く)
	区分	卒業者数			子目	専修学校	専修学校	公共職業能	± 37/3/6/3	常用的	労働者	ments of tel
	区刀	十 未有 妖		うち通信 教育部を 除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進 学 者	(一般課程) 等入学者	力開発施設等入学者	自営業主 等	無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	臨時労働 者
平成	22 年3月	5,131	2,780	2,780	2,691	574	375	109		1,1	.36	
	27	5,096	2,626	2,625	2,537	531	236	78		1,3	341	
	28	5,148	2,606	2,605	2,517	537	201	89		1,4	27	
	29	5,425	2,768	2,768	2,708	555	243	94		1,4	65	
	30	5,302	2,699	2,696	2,652	545	267	98		1,4	45	
	31	5,284	2,662	2,662	2,595	575	217	74		1,4	31	
令和	2	5,357	2,826	2,826	2,782	606	168	90	41	1,378	11	6
Ē	前年比	1.4	6.2	6.2	7.2	5.4	$\triangle 22.6$	21.6	ı	_	_	_

つづき (単位:人、%)

									· · · ·	±./ ((/o/
()	左記以	不詳•死		のうち、就職 者(再掲)	左記E有期雇 用労働者のう ち雇用契約期	大	:学等進学	率	専修学校	卒業者に 占める就
区分	外の者	亡の者	自営業主等・ 無期雇用労 働者	雇用契約期間 が一年以上、か つフルタイム勤 務相当の者	間が一年以上、かつフルタ イム勤務相当 の者(再掲)		うち通信教育部を除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進学率	職者の割 合
平成 22 年3月	157	_		2	•••	54.2	54.2	52.4	11.2	22.1
27	283	1		_	•••	51.5	51.5	49.8	10.4	25.9
28	288	-		_	•••	50.6	50.6	48.9	10.4	27.2
29	298	2		_	•••	51.0	51.0	49.9	10.2	26.6
30	246	2		1	•••	50.9	50.8	50.0	10.3	26.7
31	325	-		_	•••	50.4	50.4	49.1	10.9	26.7
令和 2	231	-	1	_	5	52.8	52.8	51.9	11.3	26.6
前年比	△28.9	_	_	-	-	差 2.4	差 2.4	差 2.8	差 0.4	差△0.1

表-39 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程]) (3-3)

③ 女

			Λ	大学等進	学孝	В	С	D	Е	就職者等(左記A~DをM	余く)
	区分	卒業者数	А	八十守匹-	1 1	専修学校	専修学校	公共職業能	at a Name a	常用的	労働者	m/ - 1 - 3/4 fel
	区刀	十 未 4 奴			うち大学 (学部)	(専門課程) 進 学 者	(一般課程) 等入学者	力開発施設等入学者	自営業主 等	無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	臨時労働 者
平成	22 年3月	5,110	2,883	2,882	2,046	965	232	10	85		57	
	27	5,218	2,977	2,977	2,310	981	100	3		93	35	
	28	5,055	2,972	2,972	2,248	867	122	7	8		36	
	29	5,125	2,971	2,971	2,245	873	137	4		94	12	
	30	5,055	3,003	3,001	2,386	890	142	8		81	.4	
	31	5,155			2,419	864	105	11		86	69	
令和	2	5,061	3,053	3,053	2,439	912	72	13	17	788	16	10
Ī	前年比	△1.8	$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$			5.6	△31.4	18.2	_	_	_	_

E /\	左記以	不詳•死	左記A~Dのうち、就職 している者(再掲)	用労働者のう ち雇用契約期	大	:学等進学	率	専修学校	卒業者に 占める就
区分	外の者	亡の者	自営業主等・ 無期雇用労 働者 雇用契約期間 が一年以上、か つフルタイム勤 務相当の者	間が一年以上、かつフルタ イム勤務相当 の者(再掲)		うち通信教育部を除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進学率	職者の割 合
平成 22 年3月	161	2	4	•••	56.4	56.4	40.0	18.9	16.5
27	222	_	2	•••	57.1	57.1	44.3	18.8	17.0
28	201	_	1	•••	58.8	58.8	44.5	17.2	16.9
29	196	2	1	•••	58.0	58.0	43.8	17.0	17.6
30	198	-	_	•••	59.4	59.4	47.2	17.6	15.5
31	236	-	1	•••	59.6	59.6	46.9	16.8	16.4
令和 2	180	_	1 -	1	60.3	60.3	48.2	18.0	15.9
前年比	△23.7	_		-	差 0.7	差 0.7	差 1.3	差 1.2	差 △0.5

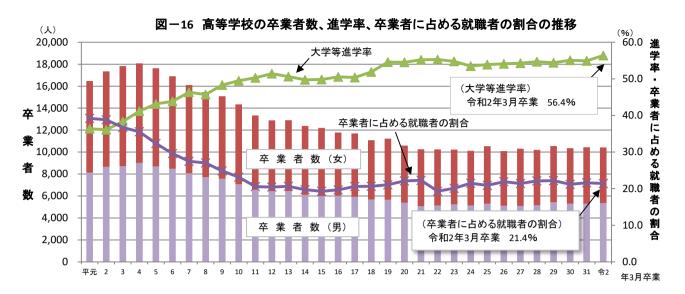


表-40 学科別卒業者数

(単位:人、%)

X	分	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成2	2年3月	10,241	7,029	136	1,299	570	9	50	38	6	221	883
2	:7	10,314	7,215	129	1,173	467	-	68	40	-	284	938
2	8	10,203	7,149	147	1,235	448	-	76	39	-	232	877
2	9	10,550	7,331	139	1,248	471	-	69	37	-	289	966
3	0	10,357	7,288	141	1,280	472	-	78	38	-	270	790
3	1	10,439	7,390	127	1,246	515	-	25	40	25	261	810
A T-	計	10,418	7,334	133	1,299	503	-	27	40	25	262	795
令和 2	全日制	10,286	7,267	133	1,299	503	-	27	40	25	262	730
-	定時制	132	67	-	-	-	-	-	_	-	-	65
前年	F比	△ 0.2	△ 0.8	4.7	4.3	△ 2.3	-	8.0	-	_	0.4	△ 1.9

(3) 進路状況(表-39、41、42)

ア 大学等進学者

- ・大学等進学者数は 5,879人(男子2,826人、女子3,053人)で、前年度に比べ147人増加している。 このうち、大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は、5,879人(男子 2,826人、女子3,053人)で、前年度より147人増加している。
 - ①大学等進学率(全卒業者のうち、大学等進学者の占める比率)は、56.4%(男子52.8%、女子60.3%)で、前年度より1.5ポイント上昇している。
 - ②大学(学部)進学率は50.1%で、前年度より2.1ポイント上昇している。
- ・進学先別にみると、大学(学部)が 5,221人で、前年度に比べ207人増加し、短期大学(本科) は620人で、58人減少している。

表-41 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程])

(単位:人、%)

										(半世	.:八、%)
		本年3	3月卒業者	のうちの志	:願者・進学	者		前年3	月以前卒業	者のうちのス	
区分		大学 (学部)		短	期大学(本科	4)	20140	前年3月	卒業者	前々年3月	以前卒業者
	志願者	進学	*	志願者	進学	·*	その他の 進 学 者	大 学	短期大学	大 学	短期大学
	心加久但) 上	Ħ	心原名		*18	, ,	(学部)	(本科)	(学部)	(本科)
平成22年3月	5,443	4,737	(87.0)	893	886	(99.2)	40	484	1	72	5
27	5,498	4,847	(88.2)	718	717	(99.9)	39	516	1	104	2
28	5,348	4,765	(89.1)	775	773	(99.7)	40	571	3	91	2
29	5,493	4,953	(90.2)	766	751	(98.0)	35	650	23	148	27
30	5,633	5,038	(89.4)	625	621	(99.4)	43	609	4	137	-
31	5,504	5,014	(91.1)	684	678	(99.1)	40	543	2	96	-
令和2	5,692	5,221	(91.7)	622	620	(99.7)	38	607	3	117	_
前年比	3. 4	4. 1		△ 9.1	△ 8.6	·	△ 5.0	11.8	50.0	21.9	-

(注)1 ()は志願者に対する進学者の割合を示す

² その他の進学者とは、大学・短期大学の通信教育部 (正規の課程) 及び放送大学 (全科履修生) 、大学・短期大学(別科)、 高等学校(専攻科) 及び特別支援学校高等部(専攻科)への進学者をいう。

イ 専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は1,518人(男子606人、女子912人)で、卒業者の14.6%となり、 前年度より79人(5.5%)増加している。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者

専修学校(一般課程)等入学者数は240人で、卒業者の2.3%となり、前年度より82人(25.5%)減少している。

なお、入学先別では、専修学校(一般課程・高等課程)が1人、各種学校が239人である。

表-42 専修学校(一般課程)等入学者数

(単位:人.%)

区分	計		専修学 (一般課程・高		各種学	校
平成22年3月	607	(5.9)	34	(0.3)	573	(5.6)
27	336	(3.3)	5	(0.0)	331	(3.2)
28	323	(3.2)	10	(0.1)	313	(3.1)
29	380	(3.6)	32	(0.3)	348	(3.3)
30	409	(3.9)	12	(0.1)	397	(3.8)
31	322	(3.1)	10	(0.1)	312	(3.0)
令和2	240	(2.3)	1	(0.0)	239	(2.3)
前年比	\triangle 25.5		△ 90.0		\triangle 23.4	

⁽注) () は卒業者総数に占める割合を示す。

工 公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者数は103人で、卒業者の1.0%となり、前年度より18人(21.2%)増加している。

(4) 就職状況(表-39、43、44、図-17、18)

就職者総数(「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち、就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は、2,232人(男子1,425人、女子807人)で、前年度より23人減少している。

- ① 卒業者に占める就職者の割合(全卒業者数のうち、就職者総数の占める比率)は、21.4%(男子26.6%、女子15.9%)で、前年度より0.2ポイント低下している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が977人(就職者総数の43.8%)で最も多く、次いで「建設業」281人(同12.6%)、「卸売業、小売業」200人(9.0%)等である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、「生産工程従事者」が917人(就職者総数の41.1%)で最も多く、 次いで「サービス職業従事者」273人(同12.2%)、「事務従事者」223人(同10.0%)、「専門的・ 技術的職業従事者」201人(同9.0%)等である。
- ④ 就職者総数のうち、県内で就職した者は2,011人で、就職者総数の90.1%を占めており、前年度より0.9ポイント低下している。また、県外へ就職した者は、221人である。

また、他都道府県から石川県への就職者数(転入者)は78人で、前年度より1人増加している。

表-43 産業別就職者数の推移

(単位:人、%)

区分	Ī	+	第1	火産業	第2	欠産業	第37	火産業	1	外のもの
区分		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内
平成22年3月	1,976	1,792	18	17	886	833	1,052	924	20	18
27	2,208	2,063	23	21	1,171	1,115	1,005	921	9	6
28	2,252	2,088	24	23	1,217	1,134	993	916	18	15
29	2,345	2,177	28	27	1,335	1,253	980	896	2	1
30	2,200	2,020	18	17	1,263	1,181	916	820	3	2
31	2,255	2,052	18	18	1,321	1,231	896	797	20	6
令和2	2,232	2,011	11	11	1,262	1,179	953	819	6	2
前年比	△ 1.0	$\triangle 2.0$	△ 38.9	△ 38.9	\triangle 4.5	\triangle 4.2	6.4	2.8	△ 70.0	△ 66.7

図-17 産業別就職者数の比率

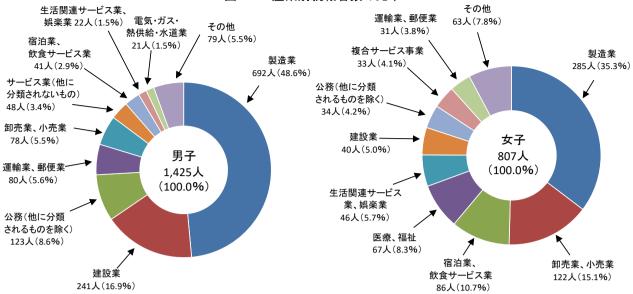


図-18 職業別就職者数の比率

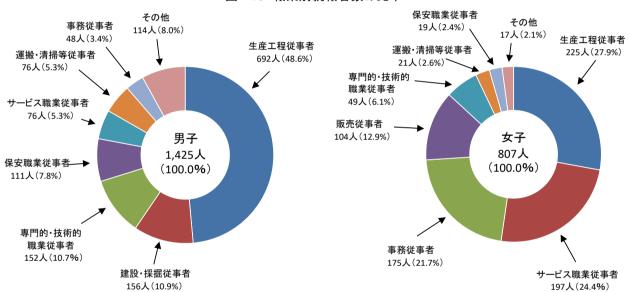


表-44 就職者の就職先別推移

(単位:人、%)

	区 分(各年3月)	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
石)	川県から石川県(A)	1,792	2,063	2,088	2,177	2,020	2,052	2,011
県	内 就 職 率 (A/(A+B))	90.7	93.4	92.7	92.8	91.8	91.0	90.1
	計	184	145	164	168	180	203	221
石川	北海道・東北	1	2	-	3	2	-	1
県か	関東	41	23	38	38	50	57	61
ら他都	中部(石川県除く)	77	70	84	80	65	81	77
道府	近 畿	52	42	38	41	57	61	62
県	中国 • 四国	11	3	2	3	4	3	16
<u>B</u>	九州 • 沖縄	-	3	2	-	-	-	-
	そ の 他	2	2	-	3	2	1	4
他都	計	80	102	120	127	93	77	78
道府	北海道・東北	9	10	8	12	9	8	2
県か	関東	5	12	15	9	10	6	8
から石	中部(石川県除く)	52	62	60	70	45	40	45
川県	近 畿	2	6	18	14	12	6	11
_	中国 • 四国	4	4	5	9	7	7	5
C	九州 • 沖縄	8	8	14	13	10	10	7
	差 引(C-B)	△ 104	△ 43	△ 44	△ 41	△ 87	△ 126	△ 143
石川	県内への就職者総数(A+C)	1,872	2,165	2,208	2,304	2,113	2,129	2,089

4 高等学校(通信制課程)卒業者(表-45)

- ・令和元年度間(平成31年4月1日~令和2年3月31日)の卒業者数は163人(男子64人、女子99人)で、前年度間より2人増加している。
- ・卒業者を状況別にみると、「大学等進学者」44人、「専修学校(専門課程)進学者」32人、「専修学校(一般課程)等入学者」0人、「公共職業能力開発施設等入学者」2人、「就職者等」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)37人、「左記以外の者」48人である。

表 - 45	状況別卒業者数(高等学校[通信制課程])
--------	----------------------

		л	*`#`#	В	С	D	Е	就職者等(左記A~Dを除	<)
区分	卒業者数	A 大学等	宇進子 有	専修学校	専修学校	公共職業	+ », »,	常用分	労働者	mt- m-t-
	华来 有		うち通信教育部を除く	(専門課程) 進学者	(一般課程) 等入学者	能力開発 施設等入 学者	自営業主 等	無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	臨時 労働者
平成 21 年度間	292	61	61	57	9	-		3		•••
26	180	56	52	30	1	1		26		
27	162	36	35	39	3	5		32		•••
28	141	39	38	16	4	1		20		•••
29	128	30	28	22	4	2		18		•••
30	161	39	34	24	2	1		23		
令和 元	163	44	42	32	_	2	_	22	1	14
前年度比	1.2	12.8 23.5		33.3	△100.0	100.0	_	_	_	-

*7*78							(単位	上:人、%)
区分	左記以外	不詳•死	左記A~D のうち、就	左記E有期雇 用労働者のう ち、雇用契約 期間が一年以	大学等	進学率	専修学校 (専門課程)	卒業者に 占める就職
	の者	亡の者	職している者(再掲)	期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当 の者(再掲)		うち通信教育部を除く	進学率	者の割合
平成 21 年度間	124	38	-		20.9	20.9	19.5	1.0
26	66	_	_		31.1	28.9	16.7	14.4
27	47	_	1		22.2	21.6	24.1	20.4
28	37	24	_		27.7	27.0	11.3	14.2
29	34	18	-		23.4	21.9	17.2	14.1
30	72	_	3		24.2	21.1	14.9	16.1
令和 元	48	_	1	1	27.0	25.8	19.6	14.7
前年度比	△33.3	_	△66.7	_	差 2.8	差 4.7	差 4.7	差△1.4

- (注)1「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学 (全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者及び 進学しかつ就職した者をいう。
 - 2 「専修学校(専門課程)進学者」とは、専修学校の専門課程(高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。) へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
 - 3「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校(予備校等)に入学した者 及び入学しかつ就職した者をいう。
 - 4 「公共職業能力開発施設等入学者」とは、公共職業能力開発施設等(看護師学校養成所,海技大学校及び水産大学校など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
 - 5 「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
 - 6 平成30年度間卒業者以前の「就職者等(左記A~Dを除く)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者 及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、 卒業者のうち、「就職者等(左記A~Dを除く)」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合をいう。
 - 7 令和元年度間卒業者以降の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~D)を除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合をいう。
 - 8「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で 進路が未定であることが明らかな者をいう。
 - 9「不詳・死亡の者」とは、上記のいずれに該当するか不明の者又は本年5月1日までに死亡した者をいう。

5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業者

(1) 中学部卒業者 (表-46)

- ・令和2年3月の特別支援学校の中学部卒業者数は108人(男子75人、女子33人)で、前年度より2人減少している。
- ・高等学校等進学者数(高等学校の通信制課程(本科)への進学者数を含む。)は、104人 (全卒業者数に占める比率96.3%)である。
 - これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。

表-46 状況別卒業者数(特別支援学校中学部)

(単位:人、%)

区分	卒業年月	卒	業者	計	高進	等学校 。学	等 者	専入	修学校 、学	·等 者	店	就 職	者	左言	2以外の	の者	不詳	生死亡	の者
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
	平成22年3月	101	61	40	98	59	39	-	1	1	-	1	1	3	2	1	-	-	-
	27	90	54	36	82	51	31	-	-	-	_	-	_	8	3	5	_	_	-
the put the	28	124	74	50	120	71	49	-	_	-	_	-	-	4	3	1	_	_	-
特別支 援学校	29	114	69	45	106	62	44	-	-	-	1	1	-	7	6	1	_	-	-
12.7 12	30	132	87	45	126	84	42	-	-	-	_	-	-	6	3	3	_	-	-
	31	110	75	35	105	73	32	-	_	-	_	-	-	5	2	3	_	_	-
	令和2	108	75	33	104	73	31	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	_
構		100.0	69.4	30.6	96.3	67.6	28.7	-	-	-	_	-	_	3.7	1.9	1.9	_	-	-

⁽注) 専修学校等入学者には、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

(2) 高等部卒業者 (表-47)

- ・令和2年3月の特別支援学校の高等部卒業者数は176人(男子113人、女子63人)で、前年度より6人減少している。
- ・大学等進学者数(大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。)は、3人(全卒業者数に占める比率1.7%)である。
- ・就職者総数(「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程) 等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち、就職している者を加えた全就職者 数。) は、42人(全卒業者数に占める比率23.9%)である。

表-47 状況別卒業者数(特別支援学校高等部)

(単位:人、%)

区分	卒業年月	卒	業者	計	大 進		等 者	専入	修学校 、学	等 者	易	沈 職	者	左言	己以外の	の者	不詳	•死亡	の者
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
	平成22年3月	113	82	31	2	2	-	-	-	-	29	24	5	82	56	26	1	-	-
	27	171	114	57	7	5	2	3	2	1	28	18	10	133	89	44	-	_	-
44-00-4-	28	176	124	52	6	4	2	-	-	-	46	33	13	124	87	37	-	_	-
特別支 援学校	29	174	114	60	6	4	2	1	1	-	51	36	15	114	73	41	2	_	2
	30	144	89	55	3	2	1	1	1	-	46	30	16	94	56	38	-	_	-
	31	182	116	66	1	1	-	-	-	-	52	36	16	129	79	50	-	-	-
	令和2	176	113	63	3	1	2	1	1	-	42	28	14	130	83	47	-	_	-
構	成比	100.0	64.2	35.8	1.7	0.6	1.1	0.6	0.6	-	23.9	15.9	8.0	73.9	47.2	26.7	_	_	_

⁽注) 専修学校等入学者には、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等 入学者を含む。